

## 令和5年度愛媛県教育文化賞受賞者について

[愛媛県教育文化賞とは]

愛媛県教育文化賞は、教育、科学、芸術等について、本県文化の向上発展に、特に功績著しい個人又は団体について顕彰するものです。昭和27年以来、本年度を含めたこれまでの受賞者は、個人201名及び団体2団体となっています。

令和5年度愛媛県教育文化賞の表彰式が、令和5年11月3日文化の日に愛媛県庁正庁で行われ、本県の教育文化の向上発展に、特に功績著しい次の3名が受賞されました。

ふりがな 氏名 (在住市町村) 年齢	功績概要	主要経歴
みよし やすこ 三好 康子  (大洲市)  88歳	<p><b>(社会教育)</b> 平成3年に大洲市南久米婦人会会長に就任されて以来、大洲市連合婦人会会長、愛媛県連合婦人会副会長を歴任され、長年にわたり婦人会活動に尽力されました。</p> <p>特に、平成27年からは、愛媛県連合婦人会会長として、卓越した識見と優れた指導力を発揮され、青少年の健全育成をはじめとする幅広い実践活動により、地域に根差した本県婦人会活動の活性化に寄与された功績は高く評価されています。</p> <p>また、大洲市において青少年育成委員や公民館運営審議会委員、社会教育委員、南久米公民館長を務められたほか、保護司や愛媛県社会教育委員連絡協議会理事、愛媛県社会教育委員等の要職を歴任され、類まれな行動力と人望により、社会教育を基盤とした地域づくりに多大な貢献をされました。</p>	(元) 大洲市青少年育成委員 (元) 大洲市公民館運営審議会委員 (元) 愛媛県青少年育成指導員 (元) 大洲市連合婦人会会長 (元) 大洲市社会教育委員 (元) 保護司 (元) 愛媛県社会教育委員連絡協議会理事 (現) 大洲市南久米公民館長 (現) 愛媛県社会教育委員 (現) 愛媛県連合婦人会会長
たてわき ひろこ 立脇 紘子  (松山市)  83歳	<p><b>(芸術文化)</b> 昭和37年に鬼北町(旧広見町)に立脇紘子バレエ研究所を創設されて以来、西予市(旧宇和町)、松山市にも教室を開設され、60年以上の長きにわたりバレエの指導と後進の育成に尽力されました。</p> <p>特に、愛媛洋舞協会の創設に尽力され、その後身である愛媛バレエ協会と併せて、約20年間副会長を務め、平成20年から会長、平成26年からは理事を歴任され、豊富な経験を活かして「えひめバレエ祭」を毎年開催するほか、県内アマチュア文化の祭典である県民総合文化祭においてもバレエ公演を開催するなど、成果発表の場や、県民へのバレエ鑑賞の機会提供を通じて、バレエ文化の普及発展に寄与された功績は高く評価されています。</p> <p>また、愛媛県県民総合文化祭実行委員会常任委員や愛媛県文化協会理事として、本県の芸術文化の振興に多大な貢献をされました。</p>	(元) 愛媛バレエ協会副会長 (元) 愛媛バレエ協会会長 (現) 愛媛バレエ協会理事 (元) 社団法人日本バレエ協会四国支部運営委員 (元) 愛媛県県民総合文化祭実行委員会常任委員 (元) 愛媛県文化協会理事
みやざき くにひろ 宮崎 邦宏  (四国中央市)  78歳	<p><b>(体育振興)</b> 平成7年から、愛媛県フェンシング協会の理事、理事長、副会長等を歴任され、本県におけるフェンシングの普及発展の礎を築かれました。</p> <p>特に、平成21年新潟国体では、少年女子フルーレで優勝、平成28年の岩手国体では、少年女子フルーレで第2位入賞、愛媛つなぐえひめ国体では、成年男子エペで第3位、成年女子サーブルで第4位入賞に導くなど、本県フェンシングの競技力向上に寄与された功績は高く評価されています。</p> <p>また、昭和48年に三島フェンシングクラブを設立されて以来、50年以上にわたり現場指導に携わり、ジュニア選手の育成をはじめ、競技人口の拡大に努めるなど、フェンシングの基礎づくりから発展に至るまで尽力されたほか、スポーツ吹矢の普及にも取り組むなど、本県のスポーツ振興に多大な貢献をされました。</p>	(元) 愛媛県フェンシング協会理事 (元) 愛媛県フェンシング協会理事長 (元) 日本フェンシング協会ミニム部会長 (現) 日本フェンシング協会ミニム部アドバイザー (元) 愛媛県フェンシング協会副会長 (元) 愛媛県フェンシング協会顧問